



各 位

会社名 株式会社フィードフォース

代表者名 代表取締役社長 塚田 耕司

(コード番号:7068 東証マザーズ)

問合せ先 取締役経営管理本部長 西山 真吾

(TEL. 03-5846-7016)

株式会社ハックルベリーとの資本提携契約の締結に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、下記のとおり、株式会社ハックルベリー(所在地:東京都渋谷区、代表取締役社長:安藤 祐輔、以下「ハックルベリー」)との間で資本提携契約を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本提携の目的及び理由

当社は「『働く』を豊かにする。~B2B 領域でイノベーションを起こし続ける~」というミッションを掲げ、個々のニーズに応じたデータフィードの構築やプラットフォームへの広告配信受託を行うプロフェッショナルサービス事業と、SaaS 型でのデータフィード統合管理ツール、自動広告出稿ツール及びウェブサイト等へのソーシャルアカウントを活用したログインサービスを提供する SaaS 事業に加え、主に EC 事業者を対象としてShopify の活用を中心とした企業のデジタルトランスフォーメーション支援等を行う DX 事業を展開し、企業の生産性を向上させるサービス・プロダクトづくりを通じて豊かな働き方を実現するべく事業活動を行っております。

一方、ハックルベリーは、EC 領域において日本の商習慣に合わせた集客支援アプリの開発やEC 事業の立ち上げ・成長のサポートを得意としており、多数の Shopify アプリの開発実績を有しています。

両社は、2021年2月に、Shopify 公式提供定期購買 API に対応した日本向け初の Shopify アプリ「定期購買」を共同でリリースし、提携を開始いたしました。

更に 2021 年 5 月には業務提携を行い、国内環境に適合した Shopify アプリを提供する企業アライアンス「App Unity」を設立し、アプリ提供会社という立場から、国内環境に適合したアプリの提供や各種サポート・詳細なアプリに関する情報の提供等、前述の課題の解決を通じて国内の Shopify のさらなる普及に貢献するべく展開を図ってまいりました。

今後、両社の中長期的な提携関係の構築・推進により DX 事業において一層の成長の加速を図るため、資本 提携契約を締結することといたしました。本提携により、それぞれが有する特性や強みを最大限に発揮するこ とで両社の発展に寄与すると考えており、更なる成長を目指してまいります。

2. 提携の相手先であるハックルベリーの概要 (2021年8月20日時点)

(1) 名称	株式会社ハックルベリー			
(2)所在地	東京都渋谷区東2-14-28			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 安藤 祐輔			
(4) 事業内容	Shopify アプリの開発、提供。EC サイト構築支援			
	EC/SaaS 領域での共創事業立ち上げ			
(5) 資本金	732万8,331円			
(6) 設立年月日	2017年9月			
(7) 大株主及び持株比率	安藤 祐輔 76.6%、その他 23.4%			

(8) 上場会社と当該会社の	資本関係	該当事項はございません。
間の関係		
	人的関係	該当事項はございません。
	取引関係	共同事業として Shopify アプリ「定期購買」をリリース
		しており、同アプリからの収益を両社で分配する契約を
		締結しております。
	関連当事者への	該当事項はございません。
	該当状況	

3. 資本提携の内容

両社の発展及び円滑な運営等のため、本日、ハックルベリーが普通株式14株を新たに発行し、その全てを 当社に割り当てることについて両社が合意し、これにより当社は新株発行後のハックルベリーの発行済株式総 数(159株)に対し8.80%を保有することとなります。

取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株				
	(議決権の数:0個) (議決権所有割合:0.00%)				
(2) 取得株式数	普通株式 14 株				
(3)取得価額	ハックルベリーの普通株式購入代価 103 百万円 (※)				
	取得付随費用(概算額) 1 百万円				
	合計(概算額) 105 百万円				
(4) 異動後の所有株式数	14 株				
	(議決権所有割合: 8.80%)				

[※]本件における株式取得価額の算定に当たっては、第三者機関による財務・税務デューディリジェンスを行った上で実施 しております。

4. 提携の日程

(1) 取締役会決議日	2021年8月20日
(2) 契約締結日	2021年8月20日
(3)払込期日	2021年8月23日

5. 今後の見通し

本資本業務提携が当社 2022 年 5 月期の連結業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、中長期的には当社グループの業績向上に寄与するものと考えております。

今後、連結業績等に重要な影響を与える事象が発生した場合は、速やかに開示いたします。

(参考) 当期連結業績予想(2021年6月30日公表)及び前期連結実績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属	1株当たり			
	1 26工同			する当期純利益	当期純利益			
2022年5月期	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭			
第2四半期(累計)業績予想	1, 415	478	474	295	11. 39			
2022 年 5 月期 通期業績予想	3, 047	1, 092	1, 083	675	25. 98			
2021 年 5 月期 通期実績	2, 587	889	874	472	18. 88			